

「アジアのリーダー都市ふくおか！プロジェクト」

第5回リレーフォーラム 人をひきつけるクリエイティブなまち

-データで語る福岡の今・未来-

2011年7月16日

(財)福岡アジア都市研究所 専門研究員 山下永子

注：本資料の数量を表すコメント(〇倍、〇億、等)は、イメージを伝えやすくするために概数を用いている場合があります。
数字を引用される場合は、グラフ・数表中のデータを用い、出典先を記載の上ご使用ください。



I. 地球・世界・日本の未来

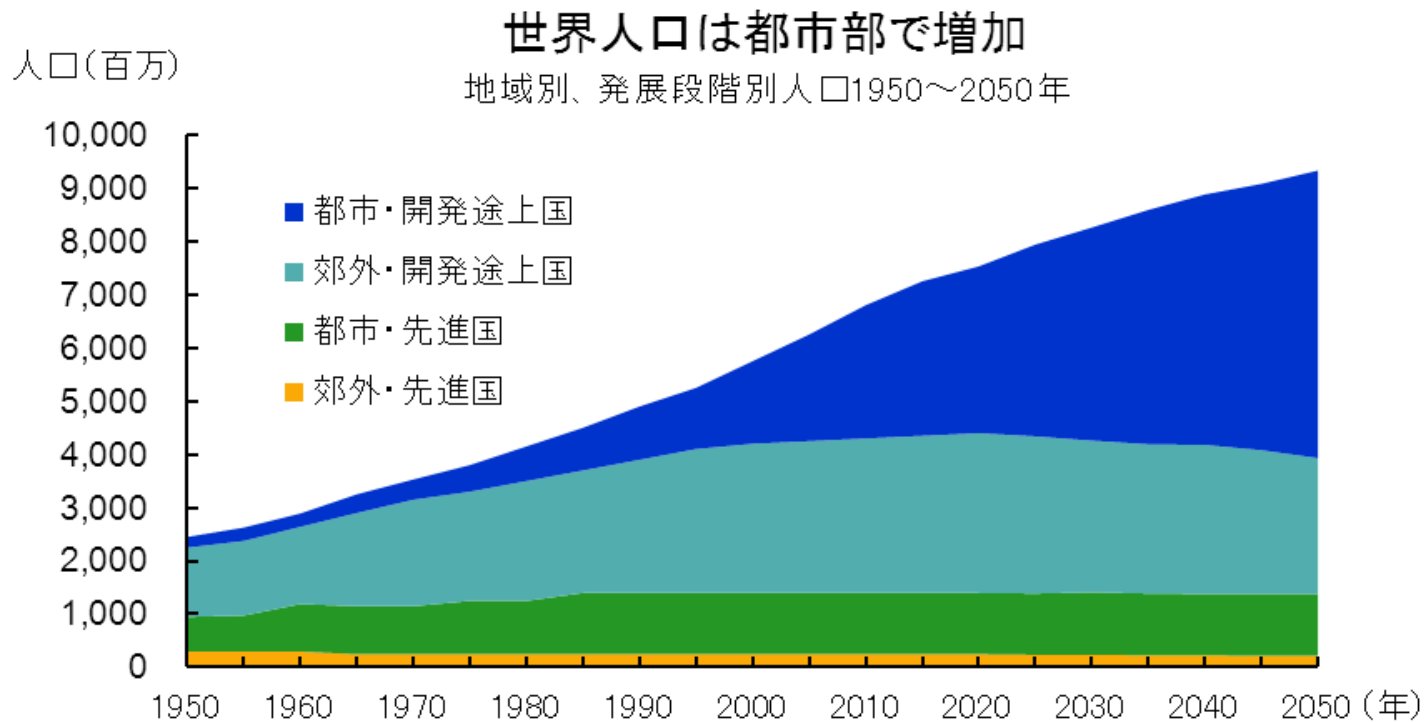
- (1)人口
- (2)経済力
- (3)地球環境

II. 福岡の今と未来

- (1)人口
- (2)クリエイティブと経済産業
- (3)クリエイティブな交流・資産
- (4)クリエイティブと生活の質
- (5)クリエイティブと国際評価

III. 25年前を思い出しつつ、25年後を展望

- 国連は、今日から**2050年までの間に人口は70億人から93億人**になると予測
そして、その**98%は、開発途上や新興地域の都市部**で増加
- 25年後、**2036年頃の世界人口予測は、87億人**



資料: WBCSD「Vision 2050」2010年(グラフはUN Population Division, World Population Prospects:The 2008 Revision, 2008を基に作成されたもの)、コメントはUN Population Division, World Population Prospects:The 2010 Revision, 2010(による)

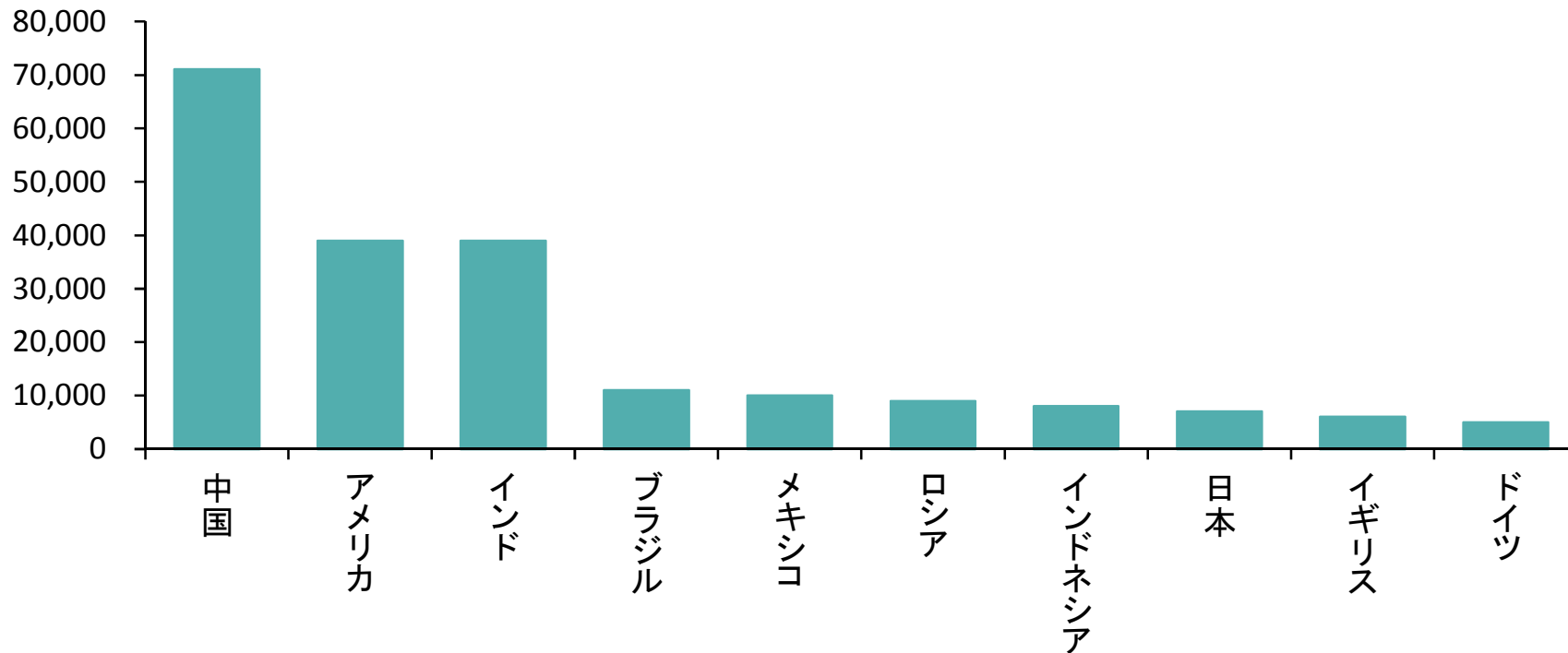
(注) 日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所による

- **2050年、GDP世界一の座は中国に移り、2位に倍近い差**
- **米国は辛うじて2位を維持しているが、インドに抜かれそうに**
- **日本は8位、上位はBRICsなど新興国の独壇場に**

移動するグローバル経済力

GDP:10億米ドル
(2006年為替レート)

2050年のGDP上位10カ国

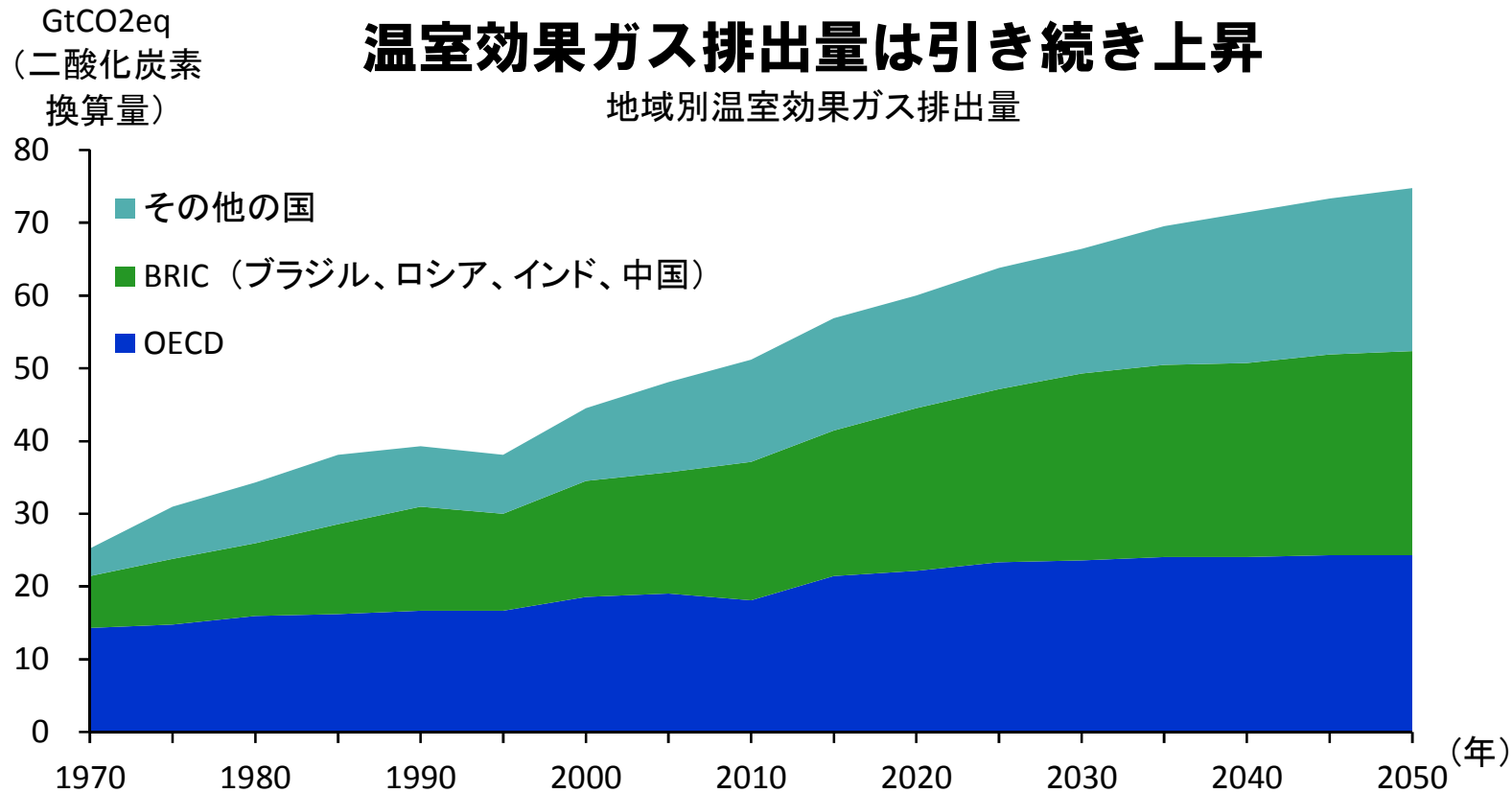


資料:WBCSD「Vision 2050」2010年 (Goldman Sachs, BRICs and Beyond, 2007を基に作成されたもの)

4

(注)日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所によるもの

- 2050年までに温室効果ガスは52%増加し、地球の温度は1.7-2.4度上昇
その結果、インフラや穀物などに深刻なダメージ

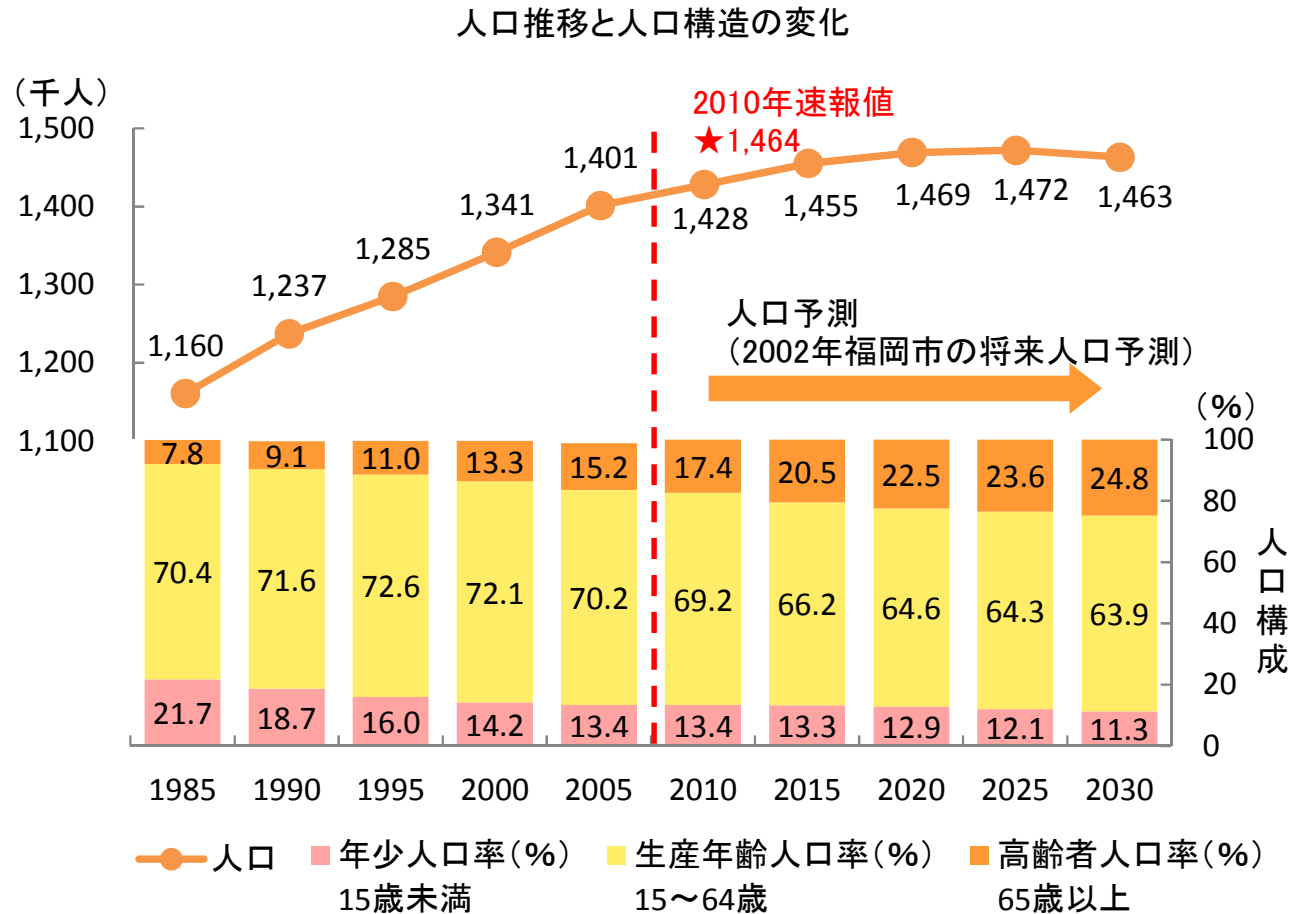


資料: WBCSD「Vision 2050」2010年 (OECD, Environmental Outlook to 2030, 2008を基に作成されたもの)

(注) 日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所によるもの

II. 福岡の今と未来(1)人口

- 2025年ごろ、福岡市の人口はゆるやかな減少に転じるが、老化は勢いを増しながら進行
- 2030年、福岡市・福岡都市圏は現状維持の人口だが、九州では1300万⇒1100万人へ減

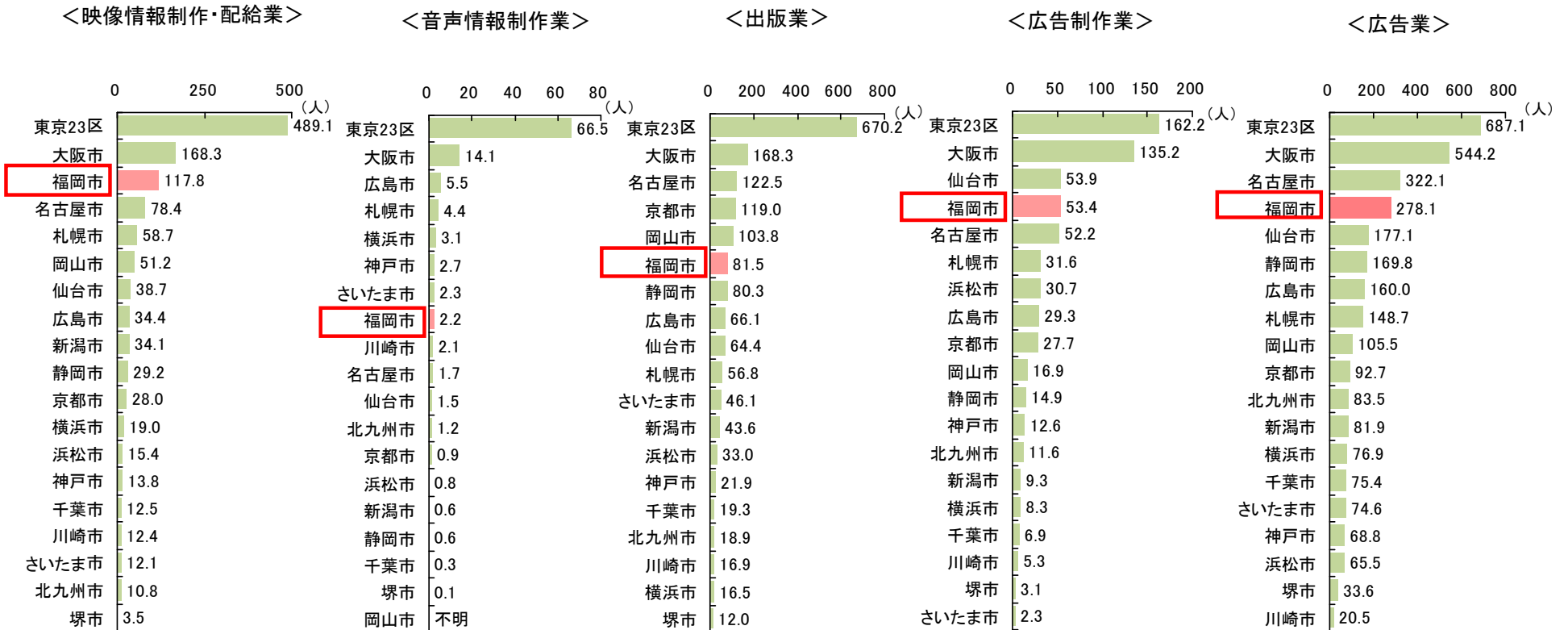


資料: 国勢調査(1985-2005年)、★は国勢調査速報値(2010年)、福岡市による推計値(2010~2030年)

II. 福岡の今と未来(2)クリエイティブと経済産業

●映像・出版・広告制作など、コミュニケーション分野のクリエイティブ産業が集積

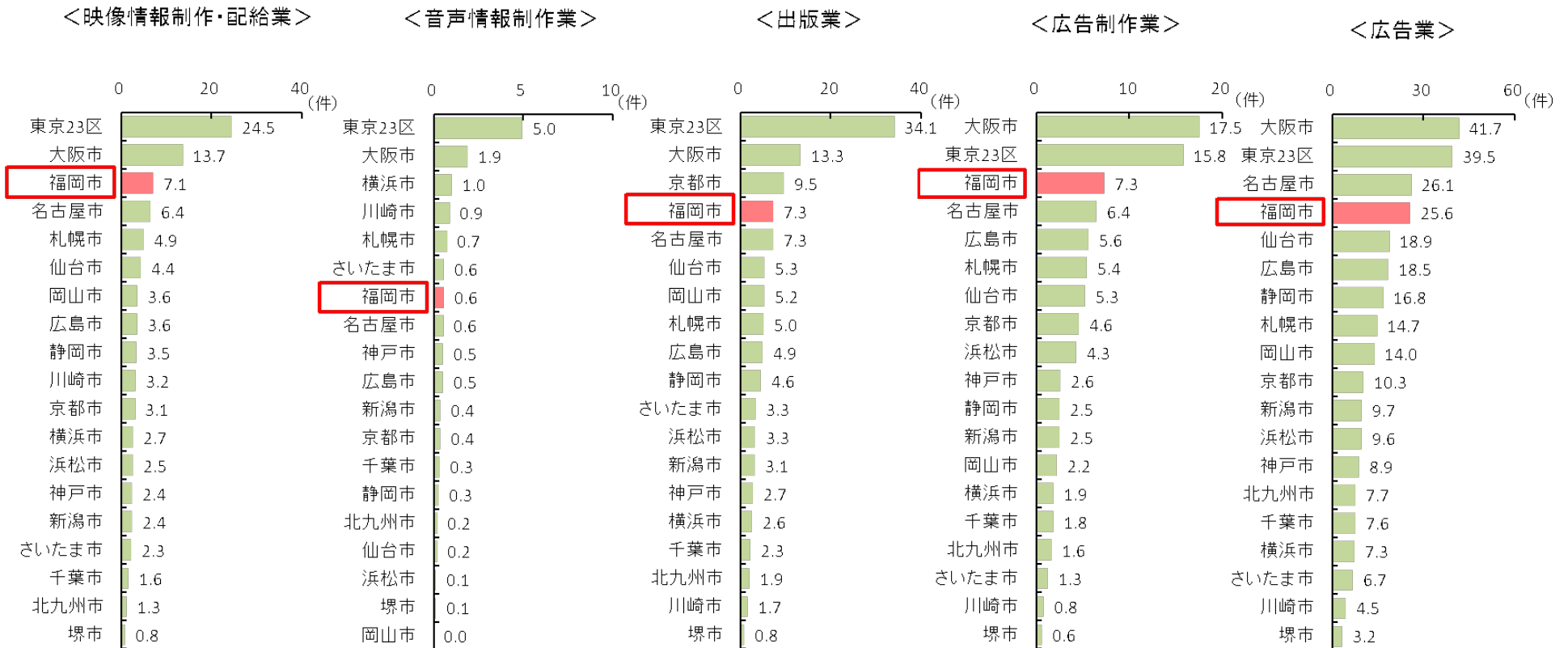
人口10万人あたりのクリエイティブ関連事業所の従事者数 大都市比較 1



資料:平成21年経済センサス基礎調査
住民基本台帳(2009年3月)

II. 福岡の今と未来(2)クリエイティブと経済産業

人口10万人あたりのクリエイティブ関連事業所数 大都市比較1

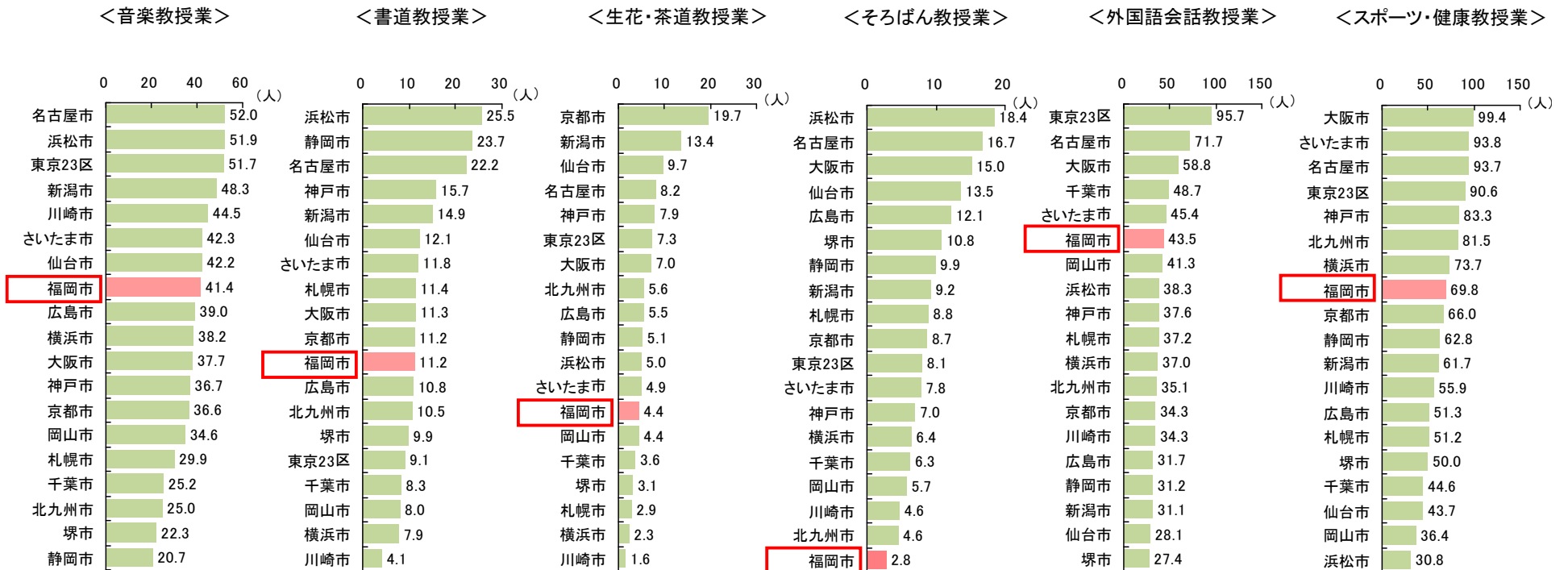


資料:平成21年経済センサス基礎調査
住民基本台帳(2009年3月)

II. 福岡の今と未来(2)クリエイティブと経済産業

●市民の「お稽古・習い事」活動を支える教授業では、**クリエイティブ系よりも実用交流系が集積**

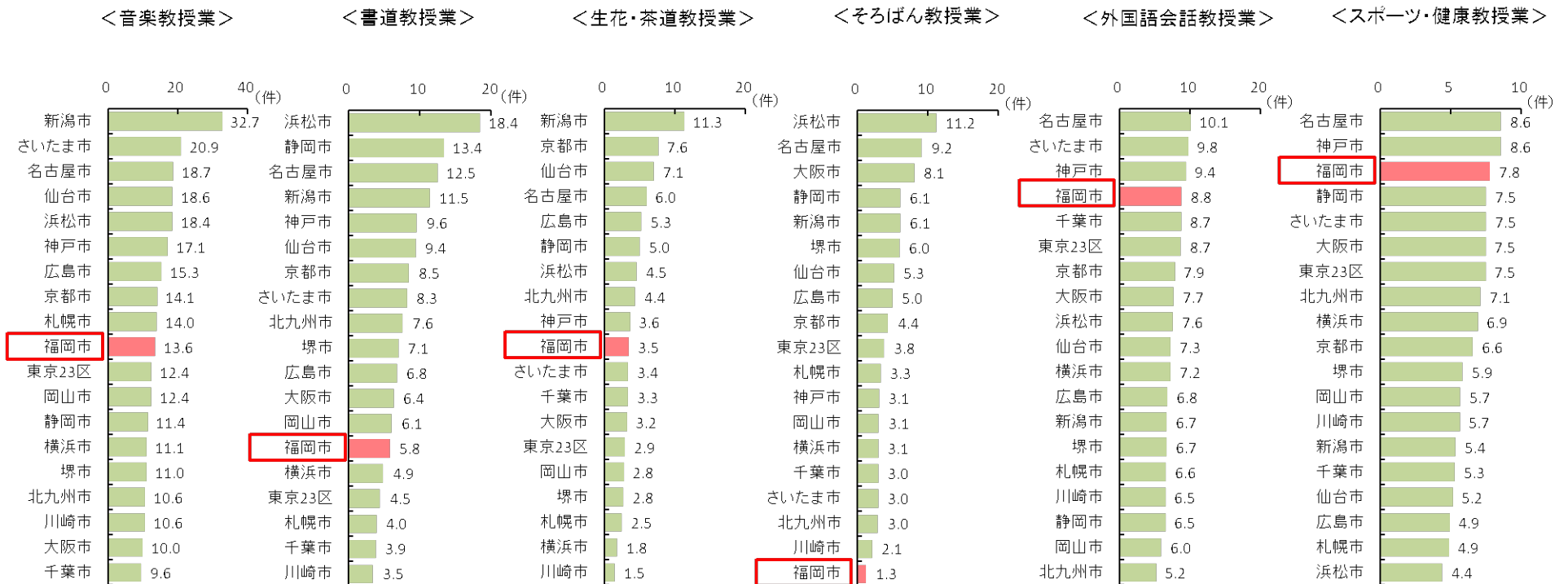
人口10万人あたりのクリエイティブ教育関連事業所の従業者数 大都市比較2



資料：平成21年経済センサス基礎調査
住民基本台帳(2009年3月)

II. 福岡の今と未来(2)クリエイティブと経済産業

人口10万人あたりのクリエイティブ教育関連事業所数 大都市比較2

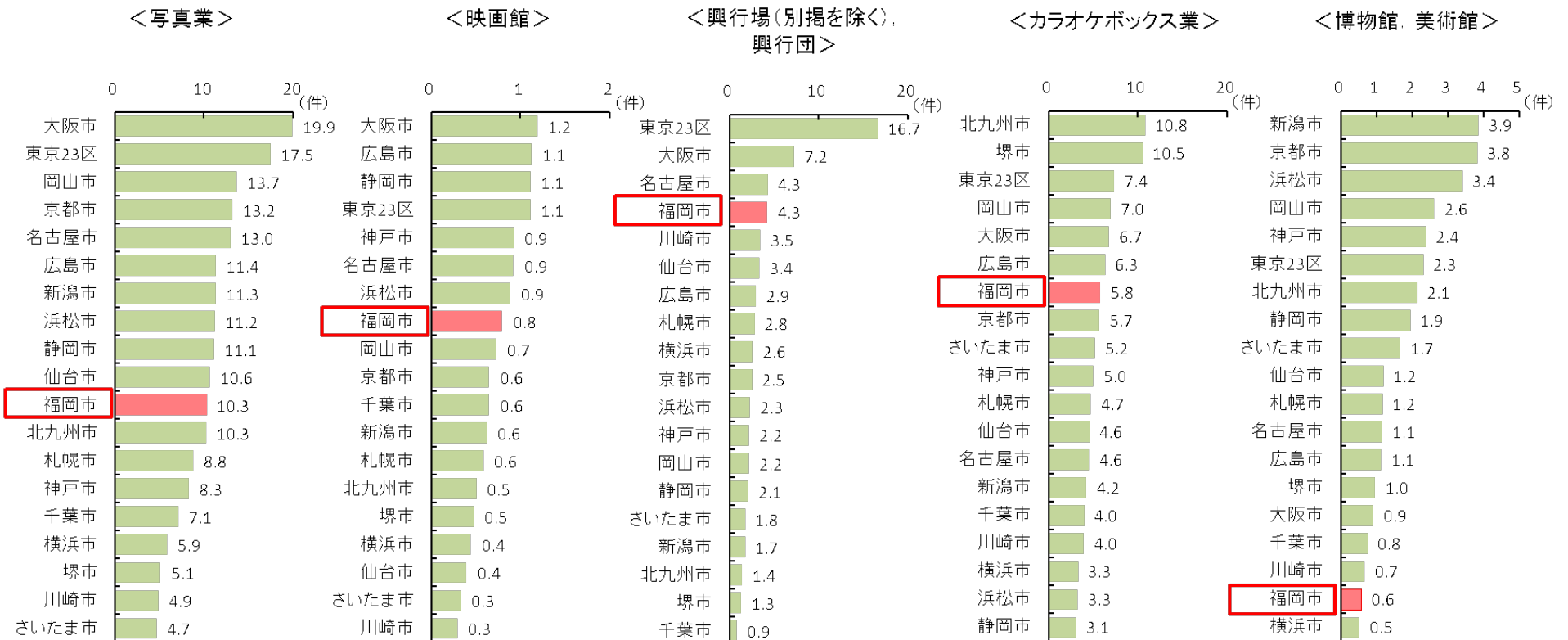


資料:平成21年経済センサス基礎調査
住民基本台帳(2009年3月)

II. 福岡の今と未来(2)クリエイティブと経済産業

●市民の余暇活動を支えるクリエイティブな場の中では、劇場など興行所が多く集積

人口10万人あたりのクリエイティブな場の事業所数 大都市比較



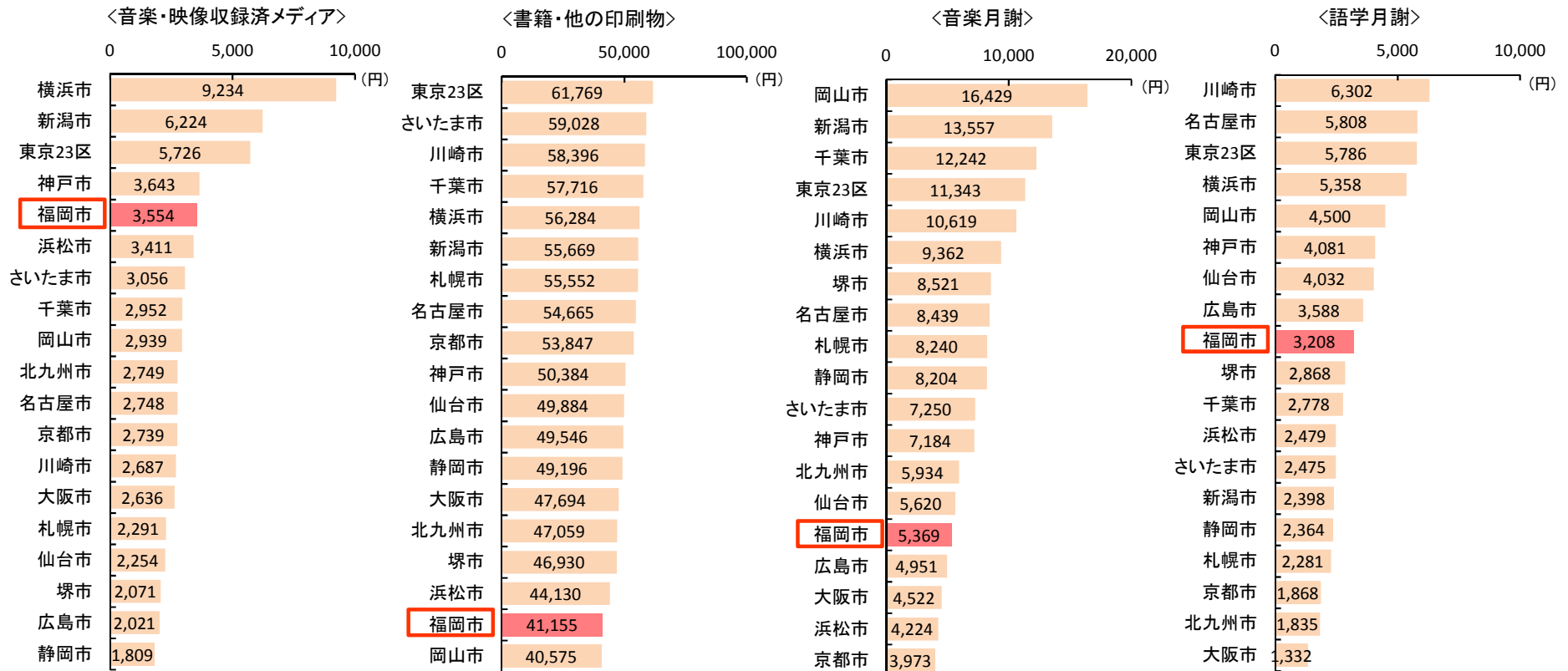
資料:平成21年経済センサス基礎調査
住民基本台帳(2009年3月)

注:別掲とは「映画館」を指す

II. 福岡の今と未来(2)クリエイティブと経済産業

●他の大都市と比較すると、福岡市は音楽・映像メディアへの支出が多い

1 世帯あたりのクリエイティブ関連活動への年間支出金額大都市比較

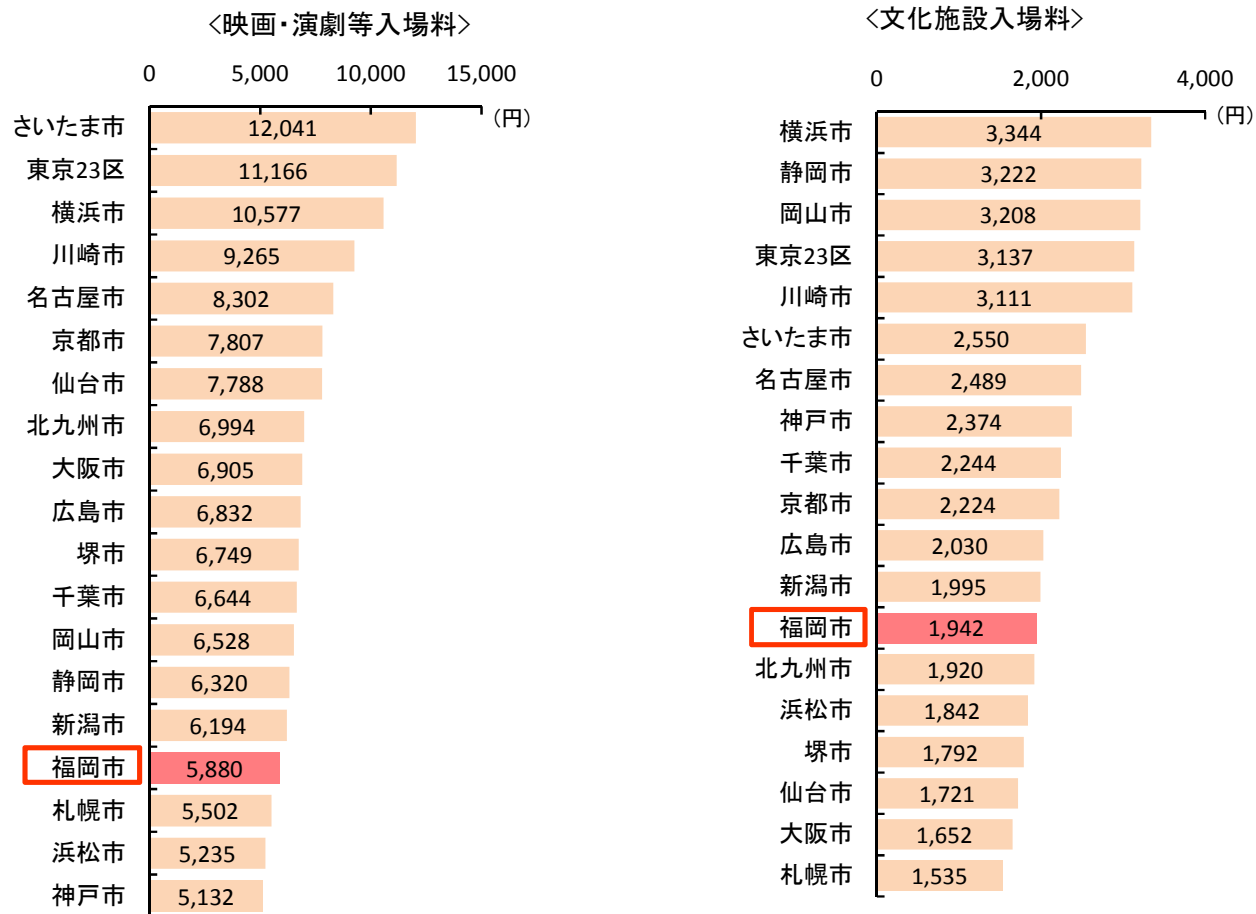


資料：平成22年家計調査年報
注：2人以上の世帯

II. 福岡の今と未来(2)クリエイティブと経済産業

●他の大都市に比べ、映画・演劇入場料、文化施設入場料への支出は少ない

1 世帯あたりのクリエイティブ活動施設への年間支出金額大都市比較

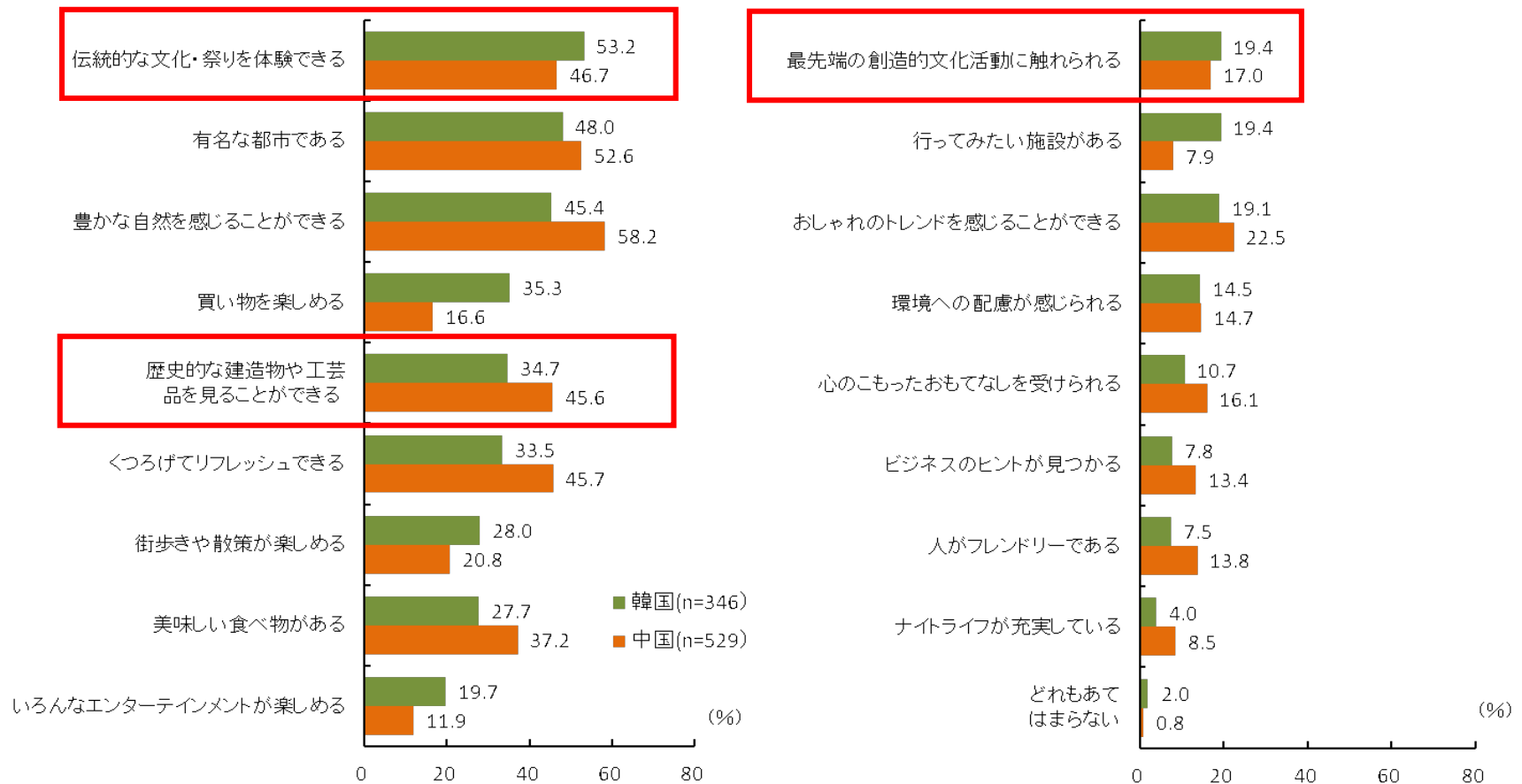


資料:平成22年家計調査年報
注:2人以上の世帯

II. 福岡の今と未来(2)クリエイティブと経済産業

●集客観光産業において、「伝統的文化・祭り体験」に加え、「最先端の創造的文化活動も」大切なおもてなしコンテンツ

訪れてみたい都市イメージ
(韓国中国の都市居住者へのWEB調査)



資料:(財)福岡アジア都市研究所「中国・韓国・日本主要都市における都市イメージ調査報告書」(2009年3月)

II. 福岡の今と未来(3)クリエイティブな交流・資産

- 福岡市は、**アジア地域のクリエイティブな人・モノ・情報との交流をいち早く幅広く展開**
- 1987年以来、**アジアとの交流政策を強化し、福岡にはアジアの創造的知が集積**

- 1979 **世界初 アジアの近代現代美術に着目した アジア美術展** を開催
- 1987 **福岡市基本構想 活力あるアジアの拠点都市** を目指すことを宣言
- 1989 **日本初 アジアを冠につけた 地方博 アジア太平洋博覧会** 開催
世界唯一 アジア太平洋こども会議 IN 福岡 開始
- 1990 **アジア太平洋都市宣言**
アジアに浸る1ヶ月 アジアマンス 開始
世界唯一 アジアの知性を顕彰する 福岡アジア文化賞 開始
アジアを表現する空間 アジア太平洋フェスティバル 開始
- 1991 **世界初 アジアの映画祭 アジアフォーカス・福岡国際映画祭** 開始
- 1992 **アジアの学術・文化情報拠点 アジア太平洋センター** 設立
- 1994 **アジアの市長が集う アジア太平洋都市サミット** 開始
- 1996 **世界初 アジアの映像文化財アーカイブ 映像ホール・シネラ** 設立
- 1997 **世界最大のまちづくり組織 国連ハビタットアジア太平洋事務所** 開設
- 1999 **世界初 アジアの現代美術に特化した 福岡アジア美術館開館**
世界初 福岡アジア美術トリエンナーレ 開始

2011 福岡には アジアの創造的知の資産 が蓄積されている

II. 福岡の今と未来(3)クリエイティブな交流・資産

●アジア太平洋子ども会議イン福岡は、多様な文化交流を通じてクリエイティブな人材を育成

1988年～2008年（20年間）

- ・こども大使（アジア太平洋地域から福岡にやってきたこどもたち） 7,144人
- ・シャペロン（随行員） 1,003人
- ・ピース大使（10回目以降、再度福岡にやってきたこども大使） 404人
- ・ホストファミリー 5,489人
- ・派遣事業参加者 1,926人
- ・市民ボランティア（2008年7月18日現在） 約4,800人



資料：アジア太平洋子ども会議・イン福岡20周年記念誌（2008年7月）

●福岡アジア美術館：世界に誇れる「アジアの現代美術作品と人のネットワーク」

国際美術展に見るアジアブーム

年	名称
1957	第1回アジア青年美術家展(渋谷・東横)
1979	アジア美術展(福岡市美術館)
1980	アジア美術展 第2部 アジア現代美術展(福岡市美術館) 第15回アジア現代美術展(東京都美術館)
1992	美術前線北上中—東南アジアのニュー・アート (東京芸術劇場展示ギャラリー、他) アジアの創造力(広島市現代美術館) 第1回アジア・パシフィック現代美術トリエンナーレ
1994	亜細亜散歩(資生堂ギャラリー) 第4回アジア美術展(福岡市美術館、他) 第1回光州ビエンナーレ
1995	New Asian Art Show-1995/China Korea Japan (キリンプラザ大阪、他)
1996	エイジアン・ヴュー—躍動するアジア(東京都写真美術館) 第1回上海ビエンナーレ 第2回アジア・パシフィック現代美術トリエンナーレ
1997	亜細亜散歩(二)(資生堂ギャラリー) 東南アジア1997 来たるべき美術のために(東京都現代美術館、他) 東南アジア—近代美術の誕生(福岡市美術館、他) 第2回光州ビエンナーレ 第2回上海ビエンナーレ
1998	ネオ・ラゲーン／北東アジアの現代美術(新潟県民会館)
1999	第1回福岡アジア美術トリエンナーレ1999 [第5回アジア美術展](福岡アジア美術館) 東アジア／絵画の近代—油画の誕生とその展開(静岡県立美術館、他) 第3回アジア・パシフィック現代美術トリエンナーレ
2000	第3回光州ビエンナーレ 第3回上海ビエンナーレ
2001	アジアの世紀のはじまりに(海岸通ギャラリー・CASO+ギャラリー風) 亜細亜散歩(資生堂ギャラリー+水戸芸術館) 横浜トリエンナーレ2001
2002	第2回福岡アジア美術トリエンナーレ2002(福岡アジア美術館) 第4回光州ビエンナーレ 第4回アジア・パシフィック現代美術トリエンナーレ 釜山ビエンナーレ2002 第4回上海ビエンナーレ
2003	サイバー・アジア～メディア・アートの近未来形(広島市現代美術館) 第50回ヴェネツィア・ビエンナーレ
2004	第5回光州ビエンナーレ

FANG LIJUN氏(中国)

クリスティーズでの落札価格

HK\$4,807,500 (\$620,768)

25 November 2007 Hong Kong

100cm×100cm：油絵

当時のレートで換算すると、67,208,850円

http://www.christies.com/LotFinder/lot_details.aspx?from=searchresults&intObjectID=5002868&sid=d2dde3a-8580-4610-b012-4f9e33a45bf0

福岡アジア美術館にある
FANG LIJUN氏の作品

200cm×200cm

面積4倍、値段は???

所蔵：福岡アジア美術館

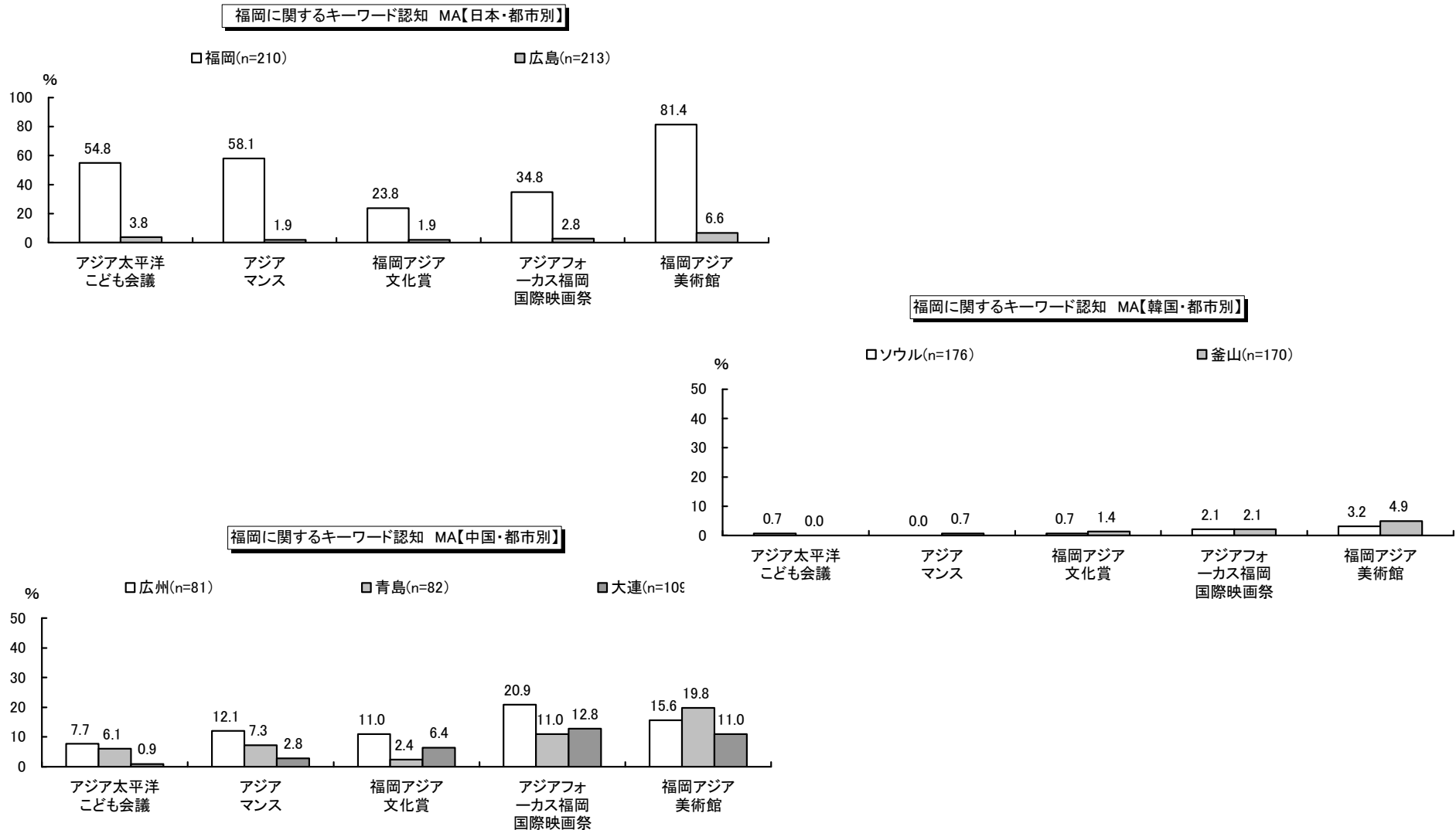
<http://faam.city.fukuoka.lg.jp/cgi-bin/collection.cgi?cnid=0405111300171715>

資料：福岡アジア都市研究所「福岡市におけるアジア政策の過去・現在・未来1」(2009年)

(注) 藤川哲作成のものを加工して作成したもの。山口大学ホームページ(<http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~fujikawa/03/asia/asia13.html>)

II. 福岡の今と未来(3)クリエイティブな交流・資産

●世界に誇れる「創造的知の資産」だが、市民、中国や韓国の人々の認知度は低いものがある



資料: 福岡アジア都市研究所「福岡市におけるアジア政策の過去・現在・未来1」(2009年)

II. 福岡の今と未来(4)クリエイティブと生活の質

●福岡市民の約9割は、福岡市は「住みやすく」「住み続けたい」都市⇒福岡大好き

●満足している点のトップ3は

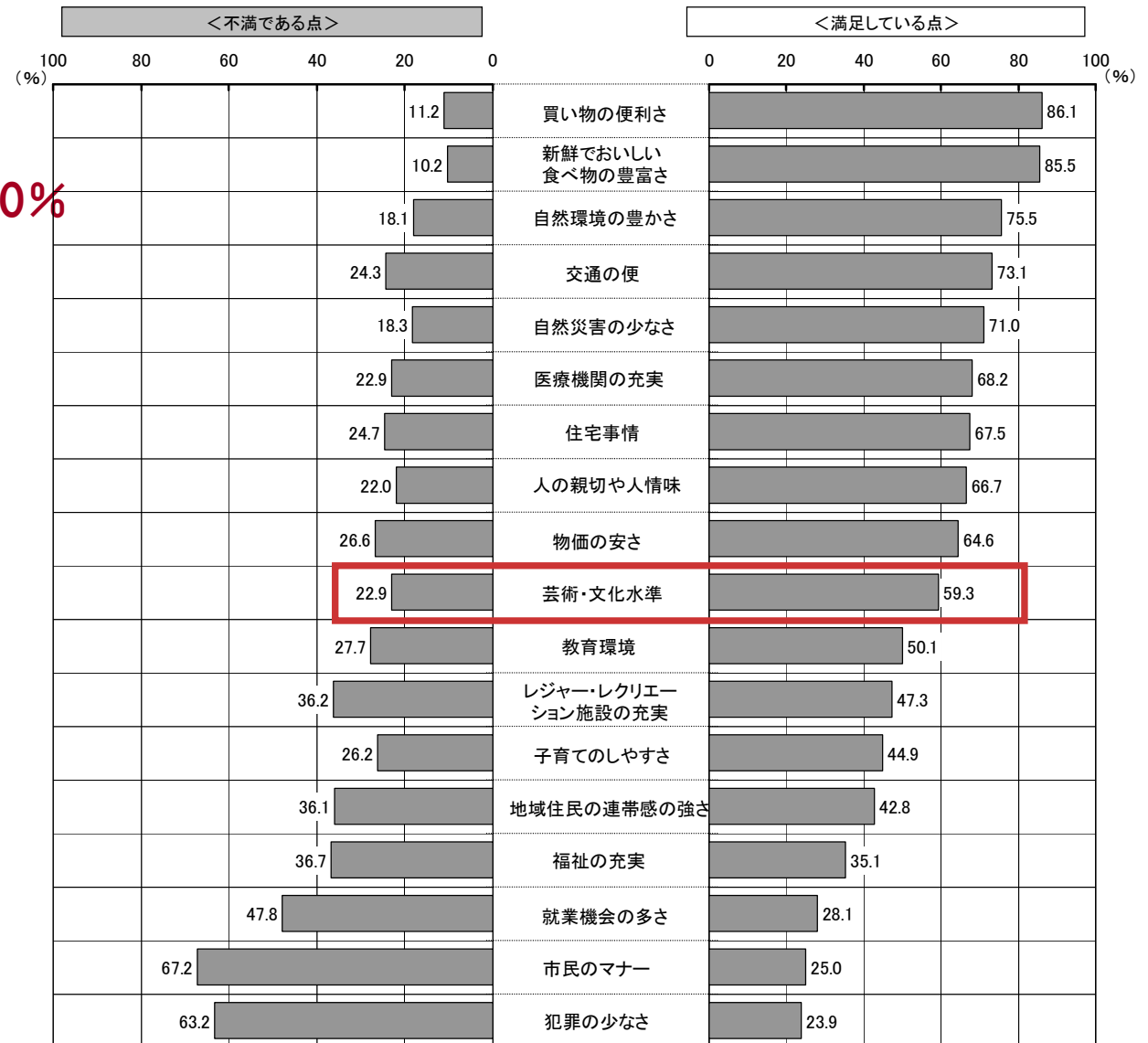
1位 買い物の便利さ

2位 新鮮で美味しい食べ物の豊富さ

3位 自然環境の豊かさ

●芸術文化水準への満足度は60%

10位 芸術・文化水準

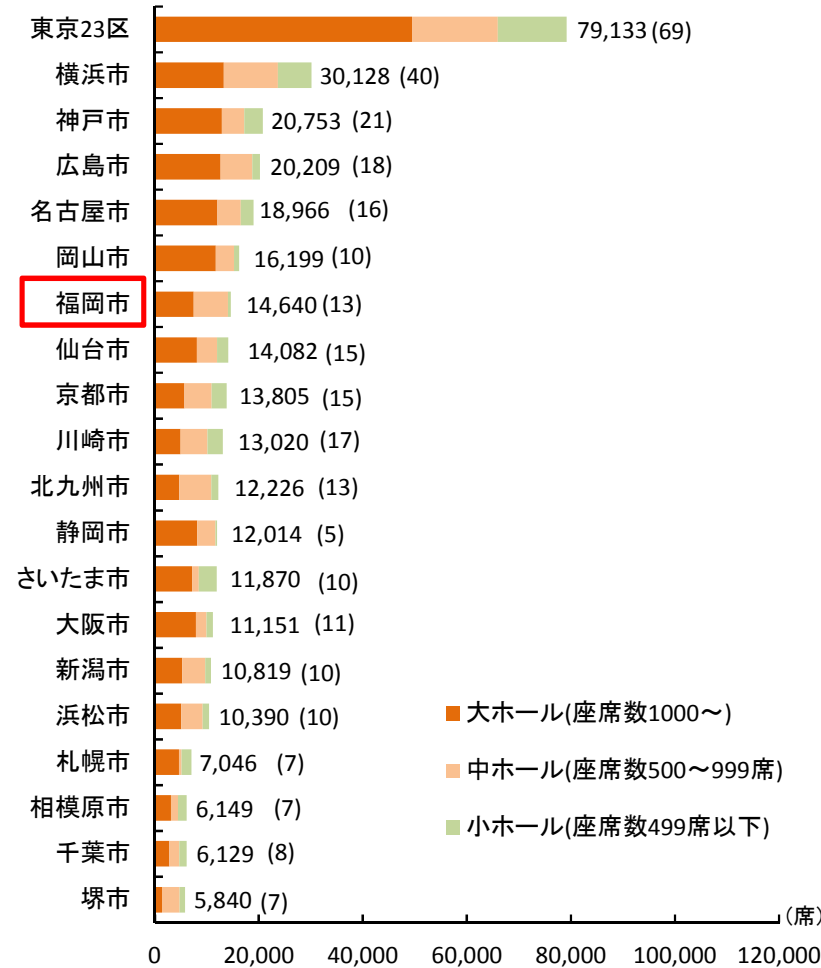


資料:平成22年度福岡市市政に関する意識調査(2011年)

II. 福岡の今と未来(4)クリエイティブと生活の質

● 公立文化施設の席数はあまり多くなく、小ホールの割合が小さい

公立文化施設数と座席数大都市比較

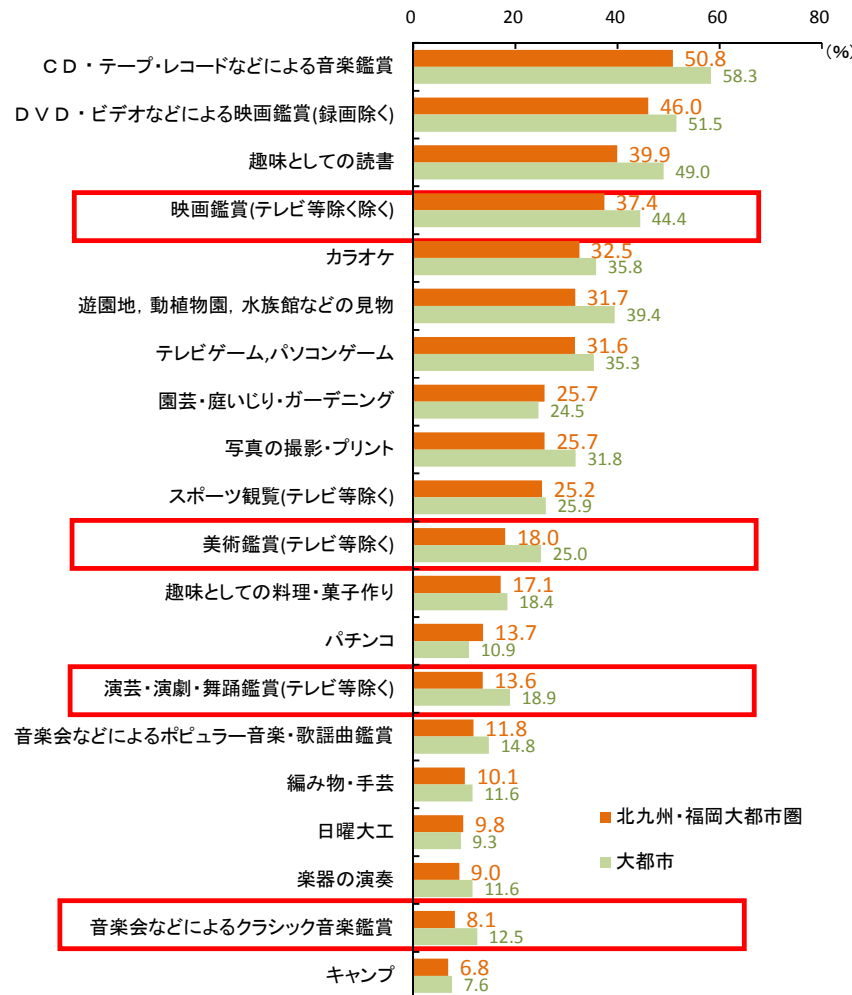


資料: 社団法人全国公立文化施設協会「公立文化施設データベース」より作成
(2011年7月現在)
(注) カッコ内の数字は施設数

II. 福岡の今と未来(4)クリエイティブと生活の質

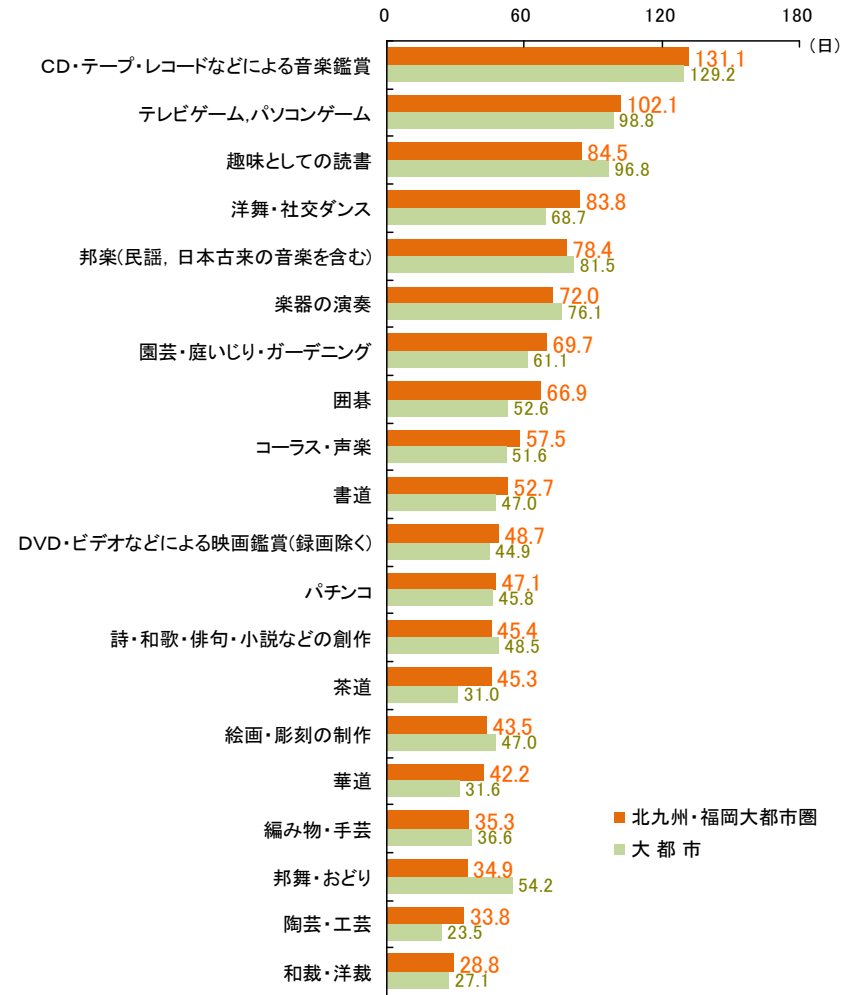
●他の大都市に比べると文化施設における文化芸術鑑賞行動率は少ない

趣味・娯楽行動者率上位20項目比較



資料:平成18年社会生活基本調査報告

趣味・娯楽行動日数上位20項目比較

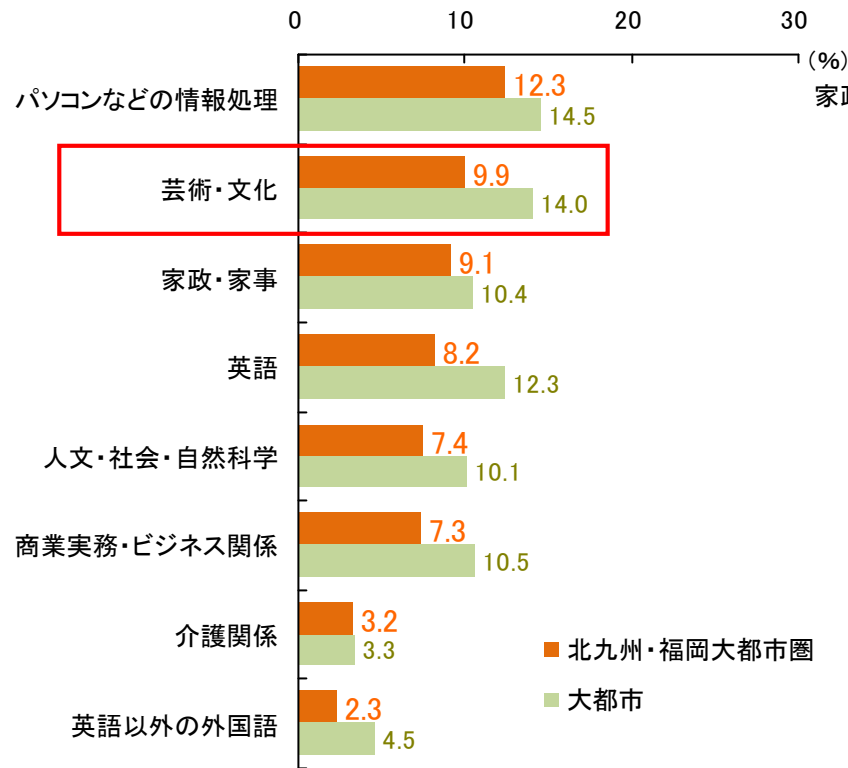


資料:平成18年社会生活基本調査報告

II. 福岡の今と未来(4)クリエイティブと生活の質

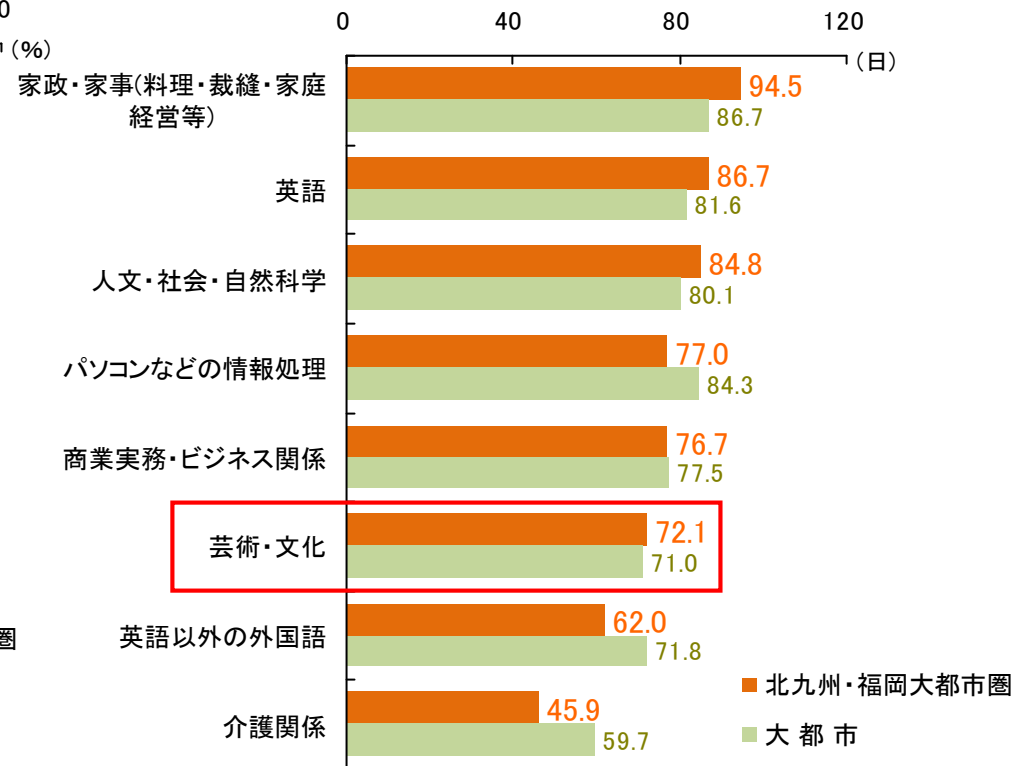
● 芸術文化に関する学習・研究行動をしている人は10%程度と他の大都市に比べると低め

学習・研究の種類別行動者率比較



資料:平成18年社会生活基本調査報告

学習・研究の種類別行動日数比較



資料:平成18年社会生活基本調査報告

II. 福岡の今と未来(5)クリエイティブと国際評価

- イギリスの雑誌モノクルにて**最も住みやすい都市の17位⇒16位⇒14位⇒16位**
- モノクルでは**2008年「ショッピング・ベストシティ」にも選出**

福岡は親しみやすく国際的だが、東京に比べれば規模の小さい都市だ。しかし食事と買い物では日本の首都を上回る。だからこそモノクルが選ぶ「ショッピング」のベストシティは福岡で決まりだ。



Fukuoka world's 1st shopping city
17th most livable city:
Monocle magazine (LONDON) 2008



Hottest 10 cities
in the world:
Newsweek 2006



Asia's Best cities
1997 **1st**
1998 **2nd**
1999 **1st**
2000 **1st**
Asiaweek

魅力ある
地方都市
ランキング
50

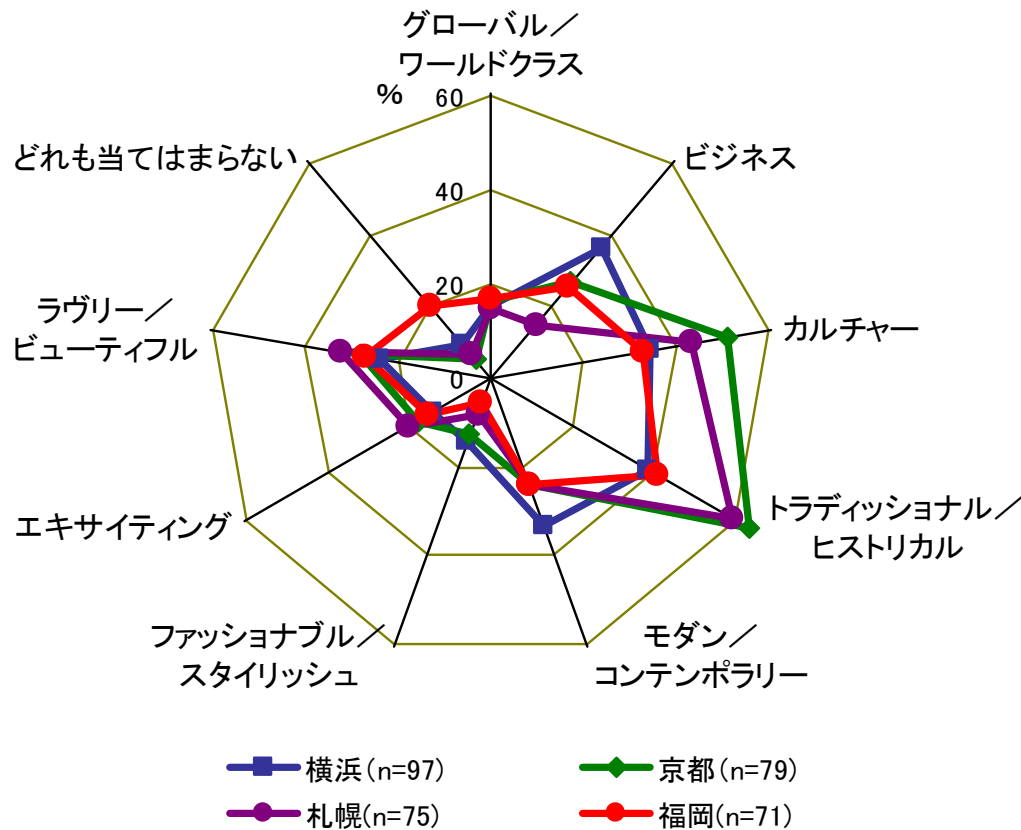
1位 福岡市	●福岡県 新都市の躍進の地。実勢の域に達したカネと力でカルチャー堂UP。
2位 京都市	●京都府 西の都・京都。美・カルチャー・観光スポットと高いバランスが魅力。
3位 札幌市	●北海道 新鮮な食文化と四季並みという豊富な自然、体感アートで新人気スポットに進化。
4位 奈良市	●奈良県 遺跡1,300箇所を誇る千年。歴史が静々と静寂を醸成できることに。
5位 那覇市	●沖縄県 世界のダイバーも訪れる美しい海と自然に愛される沖縄の中心地。
6位 金沢市	●石川県 金沢21世紀美術館を中心とした創作力が成功。地方活性化の発祥都市。
7位 高松市	●香川県 アートシティが躍進。うどんツアーとのギャップで幅広い層を獲得。
8位 松本市	●長野県 古くから興味が持たれ続けてきた。存続の真実がテーマで人気上昇中。
9位 盛岡市	●岩手県 歴史の建造物。そして文学・音楽スポットとしても人気の的。
10位 熊本市	●熊本県 ファッションシーンで躍進を遂げ、隠れお宝スポット。
11位 仙台市	●宮城県
12位 高山市	●岐阜県
13位 益子町	●栃木県
14位 尾道市	●広島県
15位 弘前市	●青森県
16位 軽井沢町	●長野県
17位 大田市	●島根県
18位 鶴岡市	●山形県
19位 森市	●徳島県
20位 小布施町	●新潟県
21位 広島市	●広島県
22位 高松市	●香川県
23位 伊勢市	●三重県
24位 名古屋市	●愛知県
25位 京都市	●京都府
26位 大阪市	●大阪府
27位 名古屋市	●愛知県
28位 京都市	●京都府
29位 大阪市	●大阪府
30位 名古屋市	●愛知県
31位 京都市	●京都府
32位 大阪市	●大阪府
33位 名古屋市	●愛知県
34位 京都市	●京都府
35位 大阪市	●大阪府
36位 名古屋市	●愛知県
37位 京都市	●京都府
38位 大阪市	●大阪府
39位 名古屋市	●愛知県
40位 京都市	●京都府
41位 大阪市	●大阪府
42位 名古屋市	●愛知県
43位 京都市	●京都府
44位 大阪市	●大阪府
45位 名古屋市	●愛知県
46位 京都市	●京都府
47位 大阪市	●大阪府
48位 名古屋市	●愛知県
49位 京都市	●京都府
50位 大阪市	●大阪府



II. 福岡の今と未来(5)クリエイティブと国際評価

●中国新中間層では、京都や札幌の文化・伝統・歴史のイメージが浸透しているが福岡は低い

中国在住新中間層が抱く都市イメージ
(認知している都市に対するイメージ)



中国在住新中間層の構成

		実数	%
全体「中国新中間層」		111	100.0
性別	男性	50	45.0
	女性	61	55.0
年代	20代	22	19.8
	30代	53	47.7
	40代	36	32.4
居住市	広州	34	30.6
	青島	35	31.5
	大連	42	37.8
年収	6万元以上10万元未満	52	46.8
	10万元以上	59	53.2
海外旅行頻度	年に1回程度未満	41	36.9
	年に1回程度以上	70	63.1
学歴	大学・大学院卒業	111	100.0

資料: 山下永子『中国観光客誘致策の研究
-中国新中間層向けマーケティング施策の検討-』「都市政策研究第8号」福岡アジア都市研究所, 2009年
(注) 都市イメージ(インターネット)調査による。期間: 2009年2月～3月

II. 福岡の今と未来(5)クリエイティブと国際評価

●イノベーションシティ・ランキングにおいて、福岡市は52位にランキング

世界のイノベーション都市ランキング

ランク	都市	アジア ランク
1	ボストン	
2	パリ	
3	アムステルダム	
4	ウィーン	
5	ニューヨーク	
6	フランクフルト	
7	サンフランシスコ	
8	コペンハーゲン	
9	リヨン	
10	ハンブルグ	
11	ベルリン	
12	トロント	
13	シュトゥットガルト	
14	ロンドン	
15	ミュンヘン	
16	ミラノ	
17	ストックホルム	
18	香港	1
19	メルボルン	2
20	東京	3
21	ローマ	
22	京都	4
23	ワシントンDC	
24	上海	5
25	デュッセルドルフ	
26	バルセロナ	
27	ソウル	6
28	シドニー	7
29	ブラハ	
30	フィラデルフィア	
.....
52	福岡	11
88	神戸	13
93	大阪	14

資料: 2thinknow, 2010年

(注1) 世界289都市の文化的資源、人的インフラ、ネットワークマーケットの3要素

(注2) アジアはアジア地域とオセアニア地域を含む

(注3) 日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所による

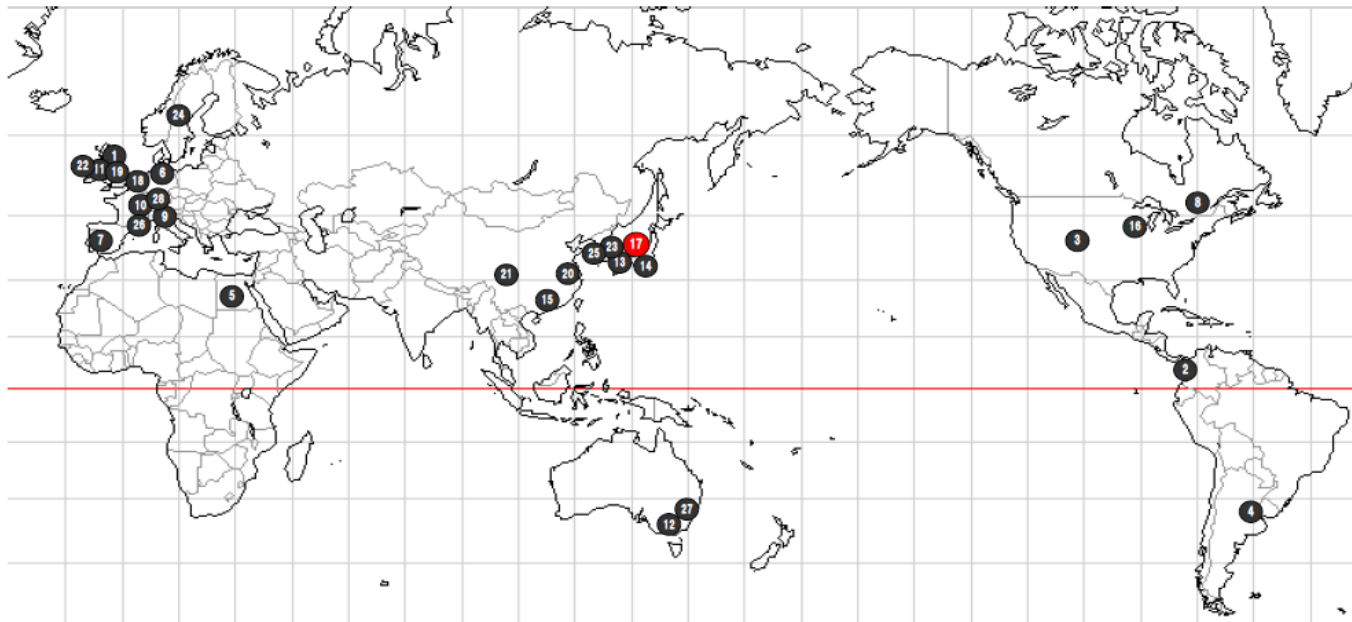
<http://www.innovation-cities.com/innovation-cities-top-100-index-top-cities/>

II. 福岡の今と未来(5)クリエイティブと国際評価

●現在世界、28の都市がユネスコ創造都市ネットワークに登録

ユネスコ創造都市ネットワーク登録都市（登録順）

平成23年(2011年)3月現在



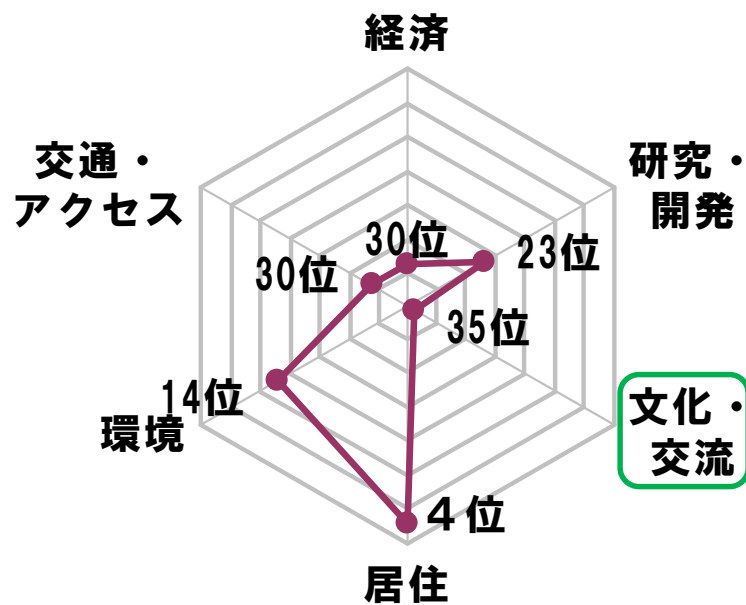
番号・都市名	国名	分野	番号・都市名	国名	分野
① エディンバラ	英国	文学	⑩ 深圳	中国	デザイン
② ポバヤン	コロンビア	食文化	⑪ アイオワシティ	アメリカ	文学
③ サンタフェ	アメリカ	クラフト&フォークアート	⑫ 金沢	日本	クラフト&フォークアート
④ ブエノスアイレス	アルゼンチン	デザイン	⑬ ゲント	ベルギー	音楽
⑤ アスワン	エジプト	クラフト&フォークアート	⑭ ブラッドフォード	英国	映画
⑥ ベルリン	ドイツ	デザイン	⑮ 上海	中国	デザイン
⑦ セビリア	スペイン	音楽	⑯ 成都	中国	食文化
⑧ モントリオール	カナダ	デザイン	⑰ ダブリン	アイルランド	文学
⑨ ポローニャ	イタリア	音楽	⑱ 利川	韓国	クラフト&フォークアート
⑩ リヨン	フランス	メディアアート	⑳ エステルスンド	スウェーデン	食文化
⑪ グラスゴー	英国	音楽	㉑ ソウル	韓国	デザイン
⑫ メルボルン	オーストラリア	文学	㉒ サンティエゴ	フランス	デザイン
⑬ 神戸	日本	デザイン	㉓ シドニー	オーストラリア	映画
⑭ 名古屋	日本	デザイン	㉔ グラーツ	オーストリア	デザイン

資料: 金沢市

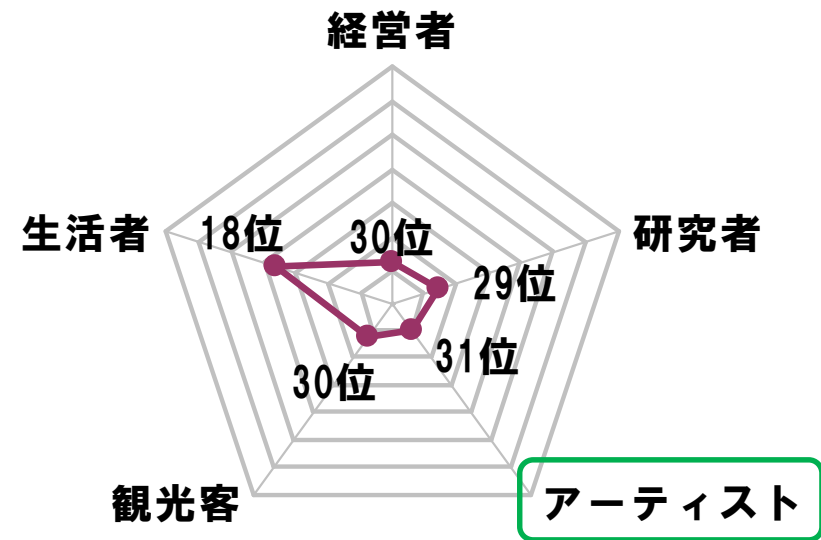
II. 福岡の今と未来(5)クリエイティブと国際評価

- 世界の都市総合力ランキング(森記念財団)では福岡市は28位
- しかし、分野別・アクター別で見ると、**文化・交流、アーティスト**では評価は低調

福岡市の**分野別**順位



福岡市の**アクター別**順位



Ⅲ. 25年前を思い出しつつ、25年後を展望

25年前を思い出しつつ、議論を進めていきましょう

1986年NHK紅白歌合戦出場歌手

紅組		白組	
歌手	曲	歌手	曲
荻野目洋子(初)	ダンシング・ヒーロー	少年隊(初)	仮面舞踏会
大月みやこ(初)	女の港	新沼謙治(10)	情け川
小泉今日子(3)	夜明けのMEW	三波春夫(29)	あゝ北前船
斉藤由貴(初)	悲しみよこんにちは	吉幾三(初)	雪國
小柳ルミ子(16)	乱	田原俊彦(7)	あッ
中森明菜(4)	DESIRE -情熱-	沢田研二(14)	女神
テレサ・テン(2)	時の流れに身をまかせ	山川豊(初)	ときめきワルツ
研ナオコ(10)	Tokyo見返り美人	シブがき隊(5)	トラ!トラ!トラ!
五輪真弓(3)	時の流れに〜鳥になれ〜	小林旭(2)	熱き心に
河合奈保子(6)	ハーフムーン・セレナーデ	近藤真彦(6)	青春
川中美幸(6)	ふたりの絆	大川栄策(4)	雨の港
和田アキ子(10)	もう一度ふたりで歌いたい	菅原洋一(20)	小雨降る径(ミチ)
松田聖子(7)	瑠璃色の地球	加山雄三(10)	今は別れの時
岩崎宏美(12)	好きにならずにいられない	角川博(3)	波止場シャンソン
水前寺清子(22)	男三百六十度	チェッカーズ(3)	Song for U.S.A.
松原のぶえ(2)	演歌みち	千昌夫(14)	望郷旅鴉
八代亜紀(14)	港町純情	細川たかし(12)	さだめ川
島倉千代子(30)	くちべに挽歌	村田英雄(25)	男吉良常
小林幸子(8)	別離(ワカレ)	五木ひろし(16)	浪花盃
石川さゆり(9)	天城越え	森進一(19)	ゆうすげの恋

1986年 新語・流行語大賞

新語部門
 金賞 究極
 銀賞 激辛
 銅賞 ファミコン

流行語部門
 金賞 新人類
 銀賞 知的水準
 銅賞 「亭主元気で留守がいい」
 大衆賞 おニャン子
 大衆賞 「ブツン」

円
一時161円80銭に
日銀が大量ドル買い介入

東京外為

1987年7月3日西日本新聞夕刊

多機能16階ビル

ホテル、プール、専門店
バスセンターは南へ

福岡スホーセンター跡地再開発

福岡スホーセンター跡地再開発
 福岡市南区の福岡スホーセンター跡地に、多機能複合ビルが建設される。ビルは16階建てで、ホテル、プール、専門店などを備える。また、バスセンターも南側に設けられる。この開発は、地域の活性化と交通利便の向上に大きく貢献する見込みである。

1986年6月21日西日本新聞朝刊